

未来創造へ挑戦する 具体的な取り組みは

総務課

防災会議に 女性委員を

寄定議員 地域防災計画策定と防災会議委員への女性登用を。
前原課長 県の防災計画見直し後、6月以降策定する。女性委員登用は検討する。

まちづくり推進課

小川議員 ①消防自動車更新はどの部へ配備か。②装備の充実は。
前原課長 ①油木方面隊1分団2部、三和方面隊1分団1部と2分団3部である。②消防ポンプ積載車にはポンプ積み降ろしリフトを設置する。

インターネットは19%
佐伯議員 かがやきネットのIP電話とインターネットの加入が伸びない。加入推進を。
埴本課長 IP電話は30%、インターネットは19%の加入率だ。PRし、推進したい。

小川議員 福山地区消防組合の消防無線に併せ、本町のデジタル化を。
前原課長 町消防団が使えるよう要望する。

横尾議員 告知端末に入っている安心通知システムの利用促進状況は。
埴本課長 170件の登録があり率にして4%である。せめて2桁にもつていきたい。

佐伯議員 バスとふれ合いタクシーの利用状況と見直しは。
前原課長 バスは実情に基づき見直されている。ふれあい号の利用者は横ばいだが、利用がかったる便もあり見直したい。

寄定議員 ①「帝釈の湯」バイオマスボイラー設置計画とその財源は。
②燃料の木質チップ確保は万全か。
埴本課長 ①平成24年度事業として早急に提案書を提出したい。環境省の「小規模地方公共団体対策技術率先導入事業」を考えている。
②町内生産の切削チップの稼働率を少し上げれば十分供給できる。

結婚は1組 ブライダル事業

横尾議員 ブライダル関連事業の成果と課題対策は。
埴本課長 平成23年度は40組のカップルが誕生し、1組が結婚した。45才以上の婚活実施を検討中。

村上議員 ブライダル関連事業で、就職補助金・支度金制度を設けては。
埴本課長 婚活イベントの方法を変えて検討している。

木野山議員 買い物弱者救済事業でのローソンのスキームは。
埴本課長 一台はローソン店から仕入れて販売。もう一台は注文を受け配送する。



ローソン号 出発式 (3月9日)

橋本議員 空き家バンク登録者に3万円支給するのはなぜか。
埴本課長 入居すること条件に3万円を支給。

の縁組みについては、経済効果のある交流をめざすべきだ。
埴本課長 選定先は国内外を問わず検討したい。

保健課

肺炎球菌ワクチンの接種助成は

寄定議員 高齢者用肺炎球菌ワクチンの特徴と接種予定者は。
吉津課長 町長の政治判断で実施、高齢者に大変有効である。
町内接種800人、町外接種100人を見込んでいる。

松本議員 高齢者の肺炎球菌のワクチン接種は、補助金がなくなっても継続するのか。
町長 できる限り継続したい。

産業課

小規模地元業者への支援は

木野山議員 小規模の地元事業者への雇用対策支援は。
守多課長 町内の全ての事業所に対し、年一人に20万円の雇用補助。新規に店舗の改修、新築に50万円以下の補助。

建設課

全天候フォレスト ベンチ工法は

横尾議員 耕・畜連携としての牛の放牧推進は。
守多課長 自分の土地以外への放牧は2件しかない。貸し手と借り手の意思疎通に努め放牧の推進を図る。

寄定議員 環境に優しく地震にも強い「全天候フォレストベンチ工法」を検討すべきでは。
瀬尾課長補佐 耐震性に大変優れており、適用条件の一致する現場においては、経済性など考慮しながら前向きに検討していきたい。

丸山議員 未来創造事業は2年間の計画であるがその後の6億5千万円余りの財源は。
守多課長 事業実施については、国・県の補助金を利用して事業効果を発揮したい。

丸山議員 未来創造事業は2年間の計画であるがその後の6億5千万円余りの財源は。
守多課長 事業実施については、国・県の補助金を利用して事業効果を発揮したい。



百彩館祭り (3月18日)

学校教育課

神石小学校

9月から新校舎

佐伯議員 神石小学校の建設完成予定と、校舎跡地利用は。
川上課長 校舎は8月に完成し9月から使用。給食棟は来年2月の完

成予定。現校舎は25年度解体し、跡地利用は学校や保護者の意見を聞き決定したい。

松本議員 統合中学校建設委員会の設置時期は。
川上課長 新年度早々に設置する。

環境衛生課

煙・悪臭は止まるのか臭気規制

小林議員 地元中学生の油木高校志願率は42%にとどまったが、その原因と対策は。
佐竹教育長 アンケート調査の結果では、中高連携の面で弱さがあった。油木高校と課題解決の協議を行う。
各中学校とも連携し最善の取り組みをしたい。

寄定議員 臭気測定の実施方針と具体的対応は。
横山課長 臭気指数規制は平成21年10月から施行し検査を実施。基準値を超えたときは改善指導してきたが最近基準値以内である。
24年度は月2回、早朝や周辺の測定をする。改善勧告・命令は基準値を上回っている場合に行う。

生涯学習課

佐伯議員 帝釈峡遺跡群の地域指定と観光への活用は。
藤井課長 県教委や文化庁で検討中である。

橋本議員 油屋の最終処分場は、投入量が少ないのに、なぜ機器の検査が必要なのか。
横山課長 各機器の検査は、技術上の基準があり義務付けられている。

木野山議員 「黒い雨」の読書感想文は全国から多くの応募があった。黒い雨の舞台となった地元「志麻利」への活動支援を。
藤井課長 活動が充実するよう支援を検討する。